

保護者のみなさまへ

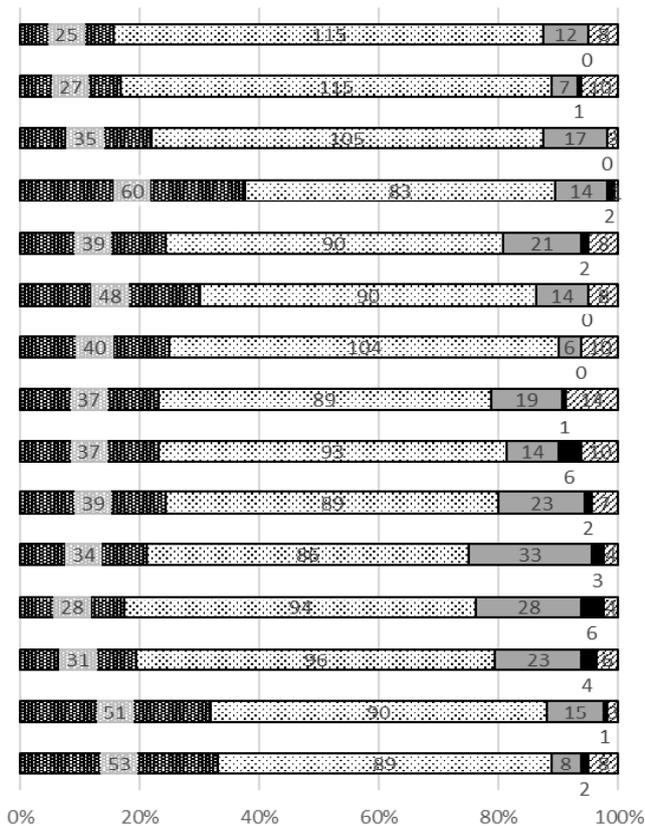
蒲郡市立中央小学校
校長 松本 康利

令和7年度 学校経営評価アンケート結果（保護者）

雨水の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本年度の学校教育活動を評価し、来年度のよりよい教育活動のために保護者の皆様のご意見をお寄せいただきました。ご協力ありがとうございました。結果がまとまりましたので、お知らせいたします。なお、裏面に児童のアンケートを掲載してありますので、併せてご覧ください。

- よくあてはまる
- あまりあてはまらない
- わからない
- だいたいあてはまる
- まったくあてはまらない



＜アンケート項目＞

- 1 学校の教育目標「あかるく かしく たくましく」の育成が、日常の学校活動の中で達成できている
- 2 学校は、保護者・地域の願いを大切にしようとしている
- 3 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている
- 4 学校は、子どもたちの様子を通信や懇談会などで知らせている
- 5 学校は、子どもの行動に対して適切な指導・助言をしている
- 6 学校は、子どもの安全・安心な生活づくりに努めている
- 7 学校は、施設や設備等を安全かつ快適にするよう努めている
- 8 学校は、子どもの心身の健康について相談にのっている
- 9 学校は、学校行事に参加しやすいように工夫している
- 10 先生は、子どもを理解している
- 11 子どもは、進んであいさつすることができる
- 12 子どもは、授業の内容がよくわかり、楽しく学習していると言っている
- 13 子どもは、各教科の基礎・基本的な学力が身についている
- 14 子どもは、学校に行くのが楽しいと感じている
- 15 学校と地域「『まちぐるみ』で子どもを育てていく」ことが大切であると思う

回答率57.3%

＜考察＞

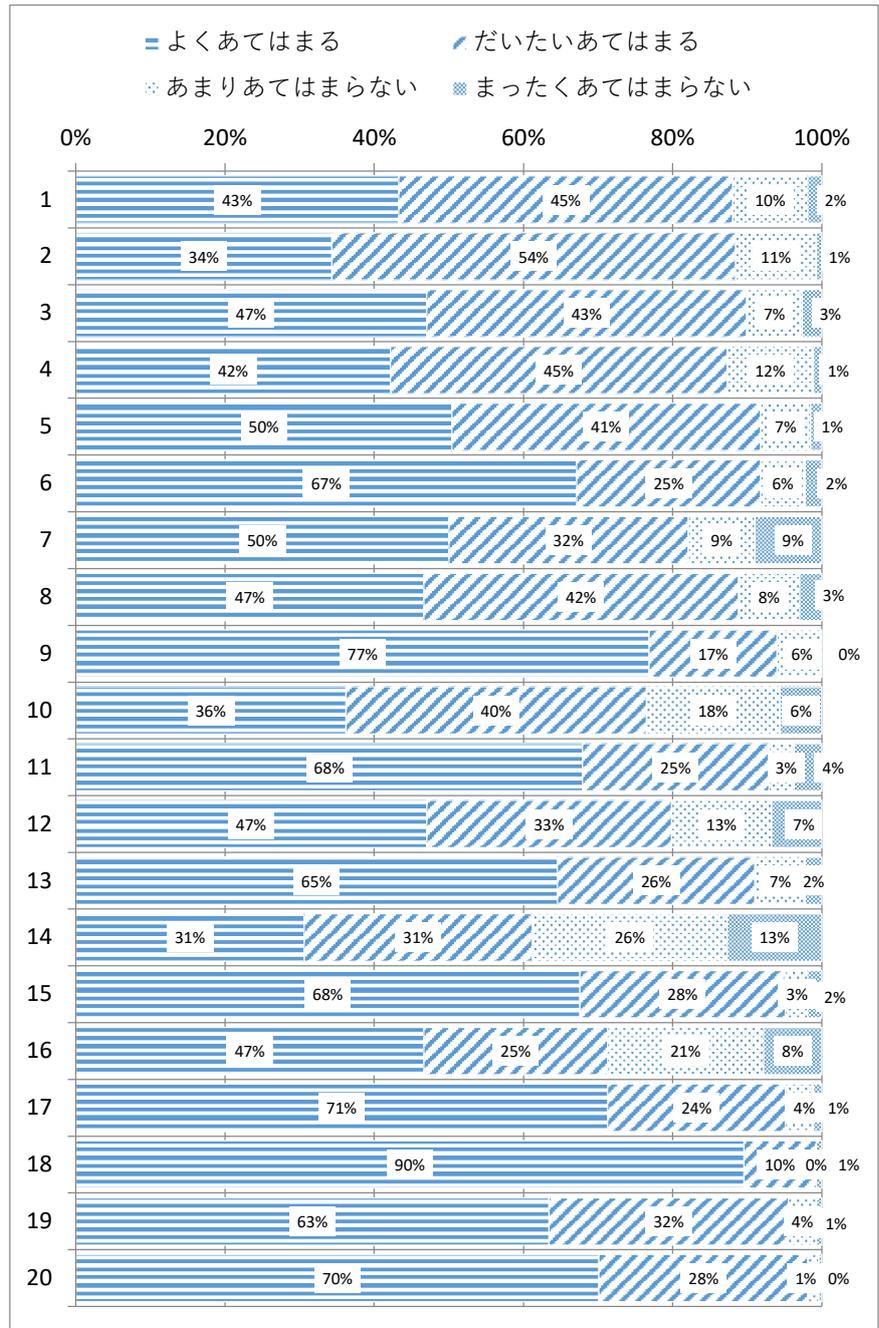
- 「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」をあわせると、2「保護者・地域の願いを大切にしている」3「家庭への連絡や意思疎通を積極的にきめ細かく行っている」が昨年と比べ10%以上増えました。今後とも紙面や「コドモン」を用いた連絡を大切にしていきます。また7「施設や設備等を安全かつ快適にするよう努めている」も10%増えました。築50年を超える校舎施設ですが、安全に、また非常時対応にも心がけていきます。
- また、15「学校と地域『まちぐるみ』で子どもを育てていくことが大切であると思う」は、地域学校協働活動が始まって3年目の今年も90%を超え、子どもの育成を地域全体で見守っている様子がうかがえます。
- 「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」をあわせると、11「進んであいさつすることができる」は、昨年同様25%ほどでした。児童相互の関係づくりにも注意しながら、気持ちのよいあいさつになるよう進めていきます。
- また、12「授業の内容がよくわかり、楽しく学習していると言っている」13「各教科の基礎・基本的な学力が身についている」は昨年同様20%ほどでした。専門教科指導や地域学校協働活動での成果もありますが、今後もきめ細かな指導、わかる・楽しい授業を追究していきます。

記述によるご意見も多くいただきました。職員一同、来年度以降の活動に活かしていきたいと考えています。お忙しい中ありがとうございました。 <中央小学校 教頭 鈴木統久 0533-68-0033>

児童向けアンケートより (R7年度)

アンケート項目

- 1 学校へ行くのは楽しいと思う
- 2 自分でよいと思ったことを実行することができる
- 3 あいさつや返事がしっかりできる
- 4 時間を守って行動することができる
- 5 そうじがしっかりできる
- 6 先生はわたしたちの話をよく聞いてくれる
- 7 先生にいじめなどで困っていることを相談することができる
- 8 授業の内容がよくわかり楽しく学習している
- 9 実験・観察・見学・体験などの授業が楽しい
- 10 授業では自分の考えをまとめたり発表したりすることができる
- 11 先生は授業でわからないことをていねいに教えてくれる
- 12 朝学習・読書タイムがしっかりできる
- 13 地域の人との勉強や活動は楽しい
- 14 自分から進んで本を読んでいる
- 15 児童会活動(七夕会・なかよし清掃・お楽しみ会)が楽しくできる
- 16 外で元気よく遊んでいる
- 17 学級の友だちと仲良くすごすことができる
- 18 命や思いやりの心が大切だと思う
- 19 学級の係や当番活動、委員会活動がしっかりできる
- 20 地震や火事・不審な人に会ったときどうすればよいかを知っている



<考察>

○…3「あいさつや返事がしっかりできる」では、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の割合が9割あり、子どもたちが毎年少しずつ自然なあいさつができるようになってきたように感じます。今後、あいさつが中央小のよい伝統になるようにしていきたいです。

○…9「実験・観察・見学・体験などの授業が楽しい」や13「地域の人との勉強や活動は楽しい」では、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の割合が9割ありました。生活科や社会科、総合的な学習などで、地域の人・もの・ことに関わって学習することを、子どもたちが楽しいと感じていることがわかります。

○…18「命や思いやりの心が大切だと思う」では、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の割合が9割あり、人の気持ちを考えた行動をとることが大切と感じている子が多くいることがわかります。そのことが、子どもたち同士によりよい人間関係の形成につながっているように感じます。

●…10「授業では自分の考えをまとめたり発表したりすることができる」の「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の割合が低くなっています。来年度は、授業の中で自分の考えをまとめたり発表したりする機会を増やし、仲間と認め合うことで子どもたちの成長をめざしたいです。

●…16「外で元気よく遊んでいる」の「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の割合が低くなっています。猛暑などの気候面の問題もありますが、学校全体で外で元気よく遊ぼうという雰囲気を作っていきたいです。

(本件連絡先 中央小校務主任 永島 靖之 68-0033)